

政策 3

地域の魅力が輝く まちづくり



- 3-1 農林業の振興と担い手の育成
- 3-2 地域活力を生み出す商工業の振興
- 3-3 集客資源の創出と充実

3 地域の魅力が輝くまちづくり

1 農林業の振興と担い手の育成

鳥獣害対策事業

担当課 農政課

5,715万円

【目 的】

有害鳥獣（イノシシ、ハクビシン等）による農作物の被害が増加しているため、有害鳥獣捕獲業務の委託や侵入防止柵の補助、新規わな猟免許の補助、わなの購入補助などの有害鳥獣防止策を行います。

また、イノシシの処分に対する補助やイノシシ捕獲に対し、支援を行います。

【実施内容】

- 新規わな猟免許取得
- わなの購入
- 侵入防止柵の設置
- イノシシの捕獲及び処分

【前年実績】

新規わな猟免許取得 7 件
侵入防止柵 133,825 m
箱罠購入 5 基
くくり罠購入 323 基



電気柵設置風景

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	2,975	2,740

中山間地域等直接支払交付金事業

担当課 農政課

3,915万円

【目 的】

中山間地域の水田や畑は、水源かん養や洪水防止、緑豊かな景観の提供など、多面的な機能の役割を持っています。

この地域の農地の多くは傾斜地にあり、平地に比べて不利な条件にあることから、耕作放棄地の増加につながっております。

このため、中山間地域（予め指定された地域）の多面的機能を維持していくための活動に取り組む活動組織に対し、国・県・市が助成を行います。

【実施内容】

市と協定を結んだ活動組織が共同で農地の維持管理など多様な活動を5年間（27年度から31年度まで）継続して事業を行います。

【前年実績】

- 活動組織（22年度から26年度）
 - 保原地域 2 組織 梁川地域 25 組織
 - 霊山地域 17 組織 月舘地域 6 組織
 - 全 50 組織

- 協定参加総数
1,510 名



中山間地域等直接支払制度実施地域

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	1,001	2,914

経営所得安定対策事業

担当課 農政課

1,650万円

【目 的】

農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料の自給率向上と農業の多面的機能の維持のため、事業実施主体への支援を行います。

○加工用米 1.3ha

○振興作物（きゅうり、いちご等） 40.6ha

【実施内容】

生産数量目標に従い、米・麦・大豆等の生産を行う販売農家に対し、販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付します。

また、水田で麦・大豆・飼料用米・加工用米・地域の振興作物等の生産を行う販売農家に対して交付金を交付することにより、水田のフル活動を推進し、食料自給率、自給力の向上を図ります。



WCSの収穫作業

【前年実績】

平成 26 年度転換作物作付面積（交付金交付対象）

○麦 9.5ha

○大麦 30.0ha

○WCS用稲 30.7ha

○飼料用米 24.8ha

財源（万円）	国・県の負担
	1,650

6次産業化推進事業

担当課 農政課

77万円

【目 的】

市の農産物等の地域資源を活用し、付加価値を生み出す6次産業化を進めるため、農業者団体に助成します。

【実施内容】

農業者等の6次産業化を推進し、自ら生産した農作物や地域で生産された農作物の加工から販売まで取り組むための経費に対し、補助します。

【前年実績】

1件 25万円

財源（万円）	市の負担
	77

特

集

政
策
1

政
策
2

政
策
3

政
策
4

政
策
5

就農支援事業

担当課 農政課

655万円

【目的】

農業振興を図るため、先進的農家の協力を得て、これから農業を始める人、農業を始めて5年以内の人を対象に農業の技術や経営方法の習得のための研修を支援します。

【実施内容】

○就農者支援

農業の技術や経営方法の習得のための研修を支援します。

・対象者

新規就農者または農業を始めて5年以内の人

・基準

市内在住で65歳以下の人

農業に年間150日以上従事する人

今後5年以上農業に従事する人

・支援内容

1時間 600円（1ヶ月上限 97,000円）

研修は半日3時間以上、1日6時間以上となります。

○新規就農者支援

農業を始めて5年以内の青年就農者に2年間支援金を交付します。

・対象者

認定新規就農者

・支援内容

年額10万円を2年間支援します。

【前年実績】

①就農者支援

研修者受入農家 2名

研修者 2名

②新規就農者支援 2名



サヤエンドウの栽培

財源（万円）

市の負担
655

ふくしま森林再生事業

担当課 農林整備課

1億1,834万円

【目的】

原発事故により森林整備や林業生産活動が停滞し、森林の公益的機能が低下しているため、間伐や作業道の整備を行い、伊達市の森林再生を図ります。

【実施内容】

年度別計画を作成し、50haの森林整備を行います。

森林病虫害防除事業

担当課 農林整備課

1,335万円

【目的】

松くい虫による被害の拡大を防ぎ、豊かな森林を育成するため、松林において伐倒駆除、薬剤散布を行います。

【実施内容】

保安林や森林公園など公益性の高い場所とその周辺で薬剤散布や伐倒駆除

【前年実績】

伐倒駆除量 388.31㎡

費用 約960万円

財源（万円）

市の負担
2,427

国・県の負担
9,407

財源（万円）

市の負担
601

国・県の負担
734

林道大霊山線整備事業

担当課 農林整備課

1 億 6,000 万円

【目 的】

森林整備の促進及び本路線に隣接する施設の利用促進等、地域の活性化と生活環境を改善するため、福島県がH27年度全線開通を目指し林道整備を行っています。

この整備に必要な用地取得費及び事業費の一部を市が負担し、その負担割合は17.5%です。

今年度の負担対象事業費は16,000万円で林道整備を実施するものです。



湧水の里付近

【実施内容】

- H27 年度工事内容：開 設 L=300 m W=5.0 m、
舗装 L=720 m
- 霊山こどもの村～湧水の里までの約 5km 区間は工事完了につき通行可能

【前年実績】

- H26 年度工事内容：開 設 L=420 m W=5.0 m、
舗装 L=600 m

財源（万円）	起債
	2,960

県営ため池等整備事業

担当課 農林整備課

1 億 2,500 万円

【目 的】

福島県が、洪水時の防災を図るため老朽化しているため池の改修工事を行います。その事業費の一部を市が負担します。負担割合は国：50%、県：29%、市：21%です。今年度の総事業費は、12,500万円（市負担金額：2,625万円）です。

【実施内容】

H27 事業費（負担金額）

- 梁川：足駄木地区 2,100 万円
事業計画期間（H21～H27）
- 月舘：梶内地区 525 万円
事業計画期間（H24～H28）

【前年実績】

H26 事業費（負担金額）

- 梁川：足駄木地区 420 万円
事業計画期間（H21～H27）
- 月舘：梶内地区 105 万円
事業計画期間（H24～H28）



県営ため池等整備事業 足駄木地区

財源（万円）	市の負担
	2,625

特

集

政
策
1

政
策
2

政
策
3

政
策
4

政
策
5

県営農地保全整備事業（柱田東地区）

担当課 農林整備課

3,500 万円

【目 的】

福島県が、農地の浸食を防止し、農地の生産力を維持保全するため、排水路等の新設・改修工事を行います。その事業費の負担割合は国：50%、県：29%、市：21% です。
今年度は、排水路工を整備し、事業費は 3,500 万円です。

【実施内容】

H27 事業費（負担金額）

排水路工 735 万円

事業計画期間（H20～H28）

【前年実績】

H26 事業費（負担金額）

水兼農道・業務委託 420 万円

事業計画期間（H20～H28）



県営農地保全整備事業柱田東地区 水兼農道

財源（万円）	市の負担
	735

県営農地整備事業（小島 3 期地区）

担当課 農林整備課

5,000 万円

【目 的】

現況道路は屈曲が甚だしく幅員狭小であり、車両通行が制限されているため、福島県が幅員狭小区間の改良と農道の新設を行います。この事業費の負担割合は、国：50%、県：30%、市：20% です。また、行政区域内延長の割合により案分額を負担いたします。

事業計画延長 1,000 m（うち伊達市分：309m、川俣町分：691m）

今年度の事業は道路改良工事を行なうもので、対象事業費は 5,000 万円です。

【実施内容】

H27 事業費（負担金額）

道路改良 300 万円

事業計画期間（H24～H31）

【前年実績】

H26 事業費（負担金額）

用地測量・設計委託 180 万円

事業計画期間（H24～H31）



県営農地整備事業小島 3 期地区

財源（万円）	市の負担
	300

県営湛水防除事業（五十沢地区）

担当課 農林整備課

2 億 円

【目 的】

本地区は、梁川町五十沢地区の阿武隈川左岸に広がる農業地帯であり、近年は湛水被害が多発しているため、福島県が排水機場を設置し、湛水被害の解消・軽減化をはかるものです。

負担割合は、国：50%、県：37%、市：13%です。

今年度は、排水機場の建設を実施し、事業費は20,000万円です。

【実施内容】

H27 事業費（負担金額）

排水機場建設 2,600 万円

事業計画期間（H24～H31）

【前年実績】

H26 事業費（負担金額）

仮設道路工 130 万円

事業計画期間（H24～H31）

財源（万円）	市の負担
	2,600

湛水防除施設維持管理事業

担当課 農林整備課

483 万円

【目 的】

大雨による湛水被害を防止するため、梁川第2排水機場と大枝排水機場の管理を行います。

○排水機場の維持管理（施設機械の修繕、点検等）

○大雨洪水時における排水ポンプの運転

○導水路及び仮排水路の維持管理

【実施内容】

H27 事業費

維持管理費等 483 万円

【前年実績】

H26 事業費

維持管理費等 795 万円

財源（万円）	市の負担
	483

水路整備事業（谷地地区）

担当課 農林整備課

1,900 万円

【目 的】

用水の安定確保及び洪水時の湛水防止や、土砂流出による被害を軽減するための水路整備を行います。

今年度は、沈砂池及び、水路整備を行い事業完了となります。

【実施内容】

H27 事業

事業費：沈砂池・水路 1,900 万円

水路整備工 L=300.0m

沈砂池 N=1.0 式（平張ブロック等）

【前年実績】

H26 事業

事業費：管理道路・沈砂池 3,150 万円

管理道路工 L=120.0m

沈砂池 N=1.0 式（平張ブロック、洪水吐等）



谷地水路 水路布設

財源（万円）	市の負担	合併特例債
	100	1,800

2 地域活力を生み出す商工業の振興

緊急雇用創出事業

担当課 商工観光課

3,102万円

【目的】

地域で仕事を探している人に働く場所を提供するため、市で直接雇用したり、事業所に仕事を依頼することで新たな雇用を創出します。

【実施内容】

平成 27 年度緊急雇用

担 当 課	事業所に委託する事業内容	雇用 人数	事業費 (万円)
産 業 部 商工観光課	旅行商品の開発や、観光物産展に出展する観光物産協会の事務を委託します。	4	1,166
産 業 部 農 政 課	地元で生産された農産物を安心して食べられるように、放射性物質の検査を委託します。	8	1,936

【前年実績】

5 事業…観光物産振興、食品モニタリング検査、ボランティア活動支援、森林・公園等施設環境美化、災害時要援護者対策事業

事業費…4,713 万円

雇用実績…20 名

財源 (万円)	国・県の負担
	3,102



月舘まちづくり環境整備事業

担当課 月舘総合支所

300万円

【目的】

全ての人が安心して暮らせる月舘地域をつくるため、月舘地域振興基本構想に基づき、歩いて暮らせるまちづくり推進のため環境づくりを行います。

【実施内容】

月舘地域振興基本構想に基づく、ウォーキングコース等の環境整備を行います。



財源 (万円)	市の負担
	300

地域経済活性化事業 (市制度資金保証料補助)

担当課 商工観光課

576万円

【目的】

会社経営の安定のために、伊達市制度資金やふくしま復興特別資金を活用して、事業に必要なお金を借りた時に支払った福島県信用保証協会の保証料を補助します。

【補助金の額】

伊達市制度資金に対する保証料は一事業所当たり 30 万円まで補助します。ふくしま復興特別資金に対する保証料は一事業所当たり 50 万円まで補助します。

【前年度実績】

52 件 615 万円

財源 (万円)	市の負担
	576

3 集客資源の創出と充実



観光でにぎわう魅力づくり事業

担当課 商工観光課

1,158万円

【目 的】

ふくしまＤＣ本番を契機に、伊達市の観光物産を幅広くＰＲするためにおもてなしの活動を実施する。

【実施内容】

＝おもてなし事業＝

①伊達氏発祥の地「伊達市の歴史観光」をＰＲ

伊達市おもてなし隊「伊達政宗と愛姫」が市内外で伊達市の観光ＰＲを実施する。

②伊達市へのおもてなし事業経費

伊達市啓発用ハッピー・案内マップの作成する。

＝地域支援事業＝

①やながわ希望の森公園「桜まつり」ブラッシュアップ

ライトアップ・物産展・エア遊具で集客を実施する。

②霊山「新緑まつり」ブラッシュアップ

保原駅からのシャトルバス運行

＝近隣町連携事業＝

①伊達氏スタンプコレクション

桑折町・国見町と連携した伊達氏ゆかりの地を巡るＤＣ特別企画



観光パンフレット

財源（万円）	市の負担
	1,158

特

集

政
策
1

政
策
2

政
策
3

政
策
4

政
策
5

梁川歴史と文化のまちづくり整備事業

担当課 梁川総合支所

1,450万円

【目 的】

梁川地域の中世の歴史をかいま見る梁川城を中心とした周辺整備を計画的に行い、伊達氏にかかる歴史・文化資料の展示や市民の歴史・文化の学習拠点となるような施設整備を行い市外・県外等からの観光客の集客を図る。

また、梁川地域の観光施設、史跡、散策ルートなども整備し来訪者への情報提供できる「伊達らしさにあふれる」交流施設の整備を進める。

【実施内容】

（仮称）歴史資料館等の施設整備計画を立てます。



梁川城跡本丸庭園「心字の池」

財源（万円）	市の負担
	1,450

つきだて花工房拠点交流事業

担当課 月舘総合支所

5,764万円

【目 的】

つきだて花工房は、広域的な交流人口の拡大を通じて地域の活性化を図るため、宿泊保養及び各種体験事業の交流施設としてサービスを提供してきました。

効率的な運営とより質の高いサービス提供を目的に、指定管理者制度により運営を行います。

【実施内容】

○指定管理者

一般社団法人つきだて振興公社（市民、企業・団体、本市が協働して設立した第三セクター法人）

○主な業務内容

○宿泊保養事業、体験交流事業、各種体験事業、文化交流事業、情報発信事業、施設管理、公園管理

【前年実績】

宿泊利用者数 3,685 人、入浴利用者数 19,278 人（25 年度実績）

田舎体験利用者数 353 人（25 年度実績）

財源（万円）	市の負担
	5,764

田舎体験交流事業

担当課 月舘総合支所

58万円

【目 的】

月舘地域の農山村地域資源を活かした田舎体験交流事業、つきだてグリーンツーリズム推進による交流人口の増加を図りつきだて地域の活性化を図ります。

【実施内容】

- 田舎体験交流事業
(手技の教室、うどん打ち等)
- 体験指導者等人材の育成(サポーターの募集育成)
- 地域啓発活動(文化伝承ワークショップ、講演会等)

【前年実績】

ワークショップ 6回
もの作り体験



財源(万円)

市の負担
58

特

集

政
策
1

政
策
2

政
策
3

政
策
4

政
策
5